職員の福祉および利益の保護の状況

○健康診断受診状況

健康診断の種類	対象者数	受診者数		
総合健康診査	280人	276人		
定期健康診断	159人	159人		

○公務災害補償制度の適用状況

適用件数 1件

○職員の研修状況

(延べ人数)

	基本研修	特別研修	自己啓発	計
受講者数	317人	642人	31人	990人

○退職者の再就職状況

退職時 の年齢	退職時の所属・職名	退職日	再就職 (予定)日	再就職先 の業種	再就職先における地位		
62歳	総務部 主幹職	平成31年 3月31日	平成31年 4月1日	観光業	事務局 次長		
62歳	保健福祉 部部長職	平成31年 3月31日			参与		
62歳	議会事務 局部長職	平成31年 3月31日			事務局長		
60歳	消防署 主幹職	平成31年 3月31日	平成31年 4月1日	人材派遣業	臨時職員		
60歳	消防署 主幹職	平成31年 3月31日	平成31年 4月1日	人材派遣業	臨時職員		

分限処分

○分限処分

内容	事 由	該当職員数	処分の根拠法など
休職	心身の故障のため	4人	地方公務員法

○その他の処分

処分の種類	処分事案数	人数	処分の根拠法など
戒告	1件	1人	職員の懲戒処分並び に訓告及び厳重注意 の措置に関する基準

職員は、地方公務員法で全体の奉仕者として公共の利益 のために勤務し、職務に専念すること (服務の根本基準) が義務付けられており、このほかに『法令等及び上司の職 務上の命令に従う義務』、『信用失墜行為の禁止』などが 課せられています。

この服務規程に違反した場合は、懲戒処分の対象となる ほか、状況によっては刑罰の対象になる場合があります。

市は、交通事故防止や選挙時の服務規律の遵守など、機 会のあるごとに職員に周知をしています。

職員数

○一般行政職の級別職員数

(4月1日現在)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級
標準的な 職務内容	担当員	担当員	主任	主査	主幹	次長	部長
職員数	41人	27人	61人	68人	44人	11人	8人
構成比	15.8%	10.4%	23.5%	26.2%	16.9상	4.2パー	3.15元

○部門別職員数

(4月1日現在)

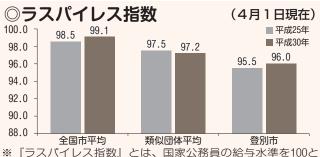
	反厶	職員	计验在接端数	
	区分	平成30年	平成31年	対前年増減数
	議 会	5人	5人	
	総務企画	78人	86人	8人
	税 務	22人	23人	1人
	民 生	73人	75人	2人
一般行	衛 生	23人	22人	△1人
政部門	労 働	1人	1人	
	農林水産	5人	5人	
	商工	15人	14人	△1人
	土 木	38人	38人	
	小 計	260人	269人	9人
特別行	教 育	32人	31人	△1人
政部門	消防	88人	84人	△4人
	小計	120人	115人	△5人
普通	会計合計	380人	384人	4人
公営企	水 道 下 水 道	15人	15人	
業等会		12人	11人	△1人
計部門	その他	25人	26人	1人
	小計	52人	52人	
総	合 計	432人	436人	4人

※市長、副市長、教育長、再任用短時間勤務職員、任期付短時 間勤務職員は除く。

○職員の任免

(4月1日現在)

				`	
区分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
年度中の 新規採用者	19人	13人	18人	23人	36人
年度中の 退職者	26人	28人	19人	26人	



※『ラスパイレス指数』とは、国家公務員の給与水準を100と した場合の地方公務員の給与水準を示す指数。

休暇の種類 年次有給休暇 勤務時間 病気休暇、 法による休日、 休日など 休憩時間 ま ように割り振る) 日 勤 での (給与減額あり (12月31日~翌年1月5日 一務時間 につき7時間45分となる 9 時 特別休暇、 土・日曜日、 12 時 15 『が変則 5 曜日 17 時 年末年始 分~13 から金曜 の勤務者は 30 分まで 祝時 0)

度を導入しています。 遇を実現し、 しているほか、2019年 月に支給される勤勉手当に反 ための手段として、 から昇給にも反映しています。 配置やメリ 確に把握して、 人事評価の結果は、 員個々の能力や実績など 公務能率を高 ハリのある給与 適材適所 人事評 6月 کے 0